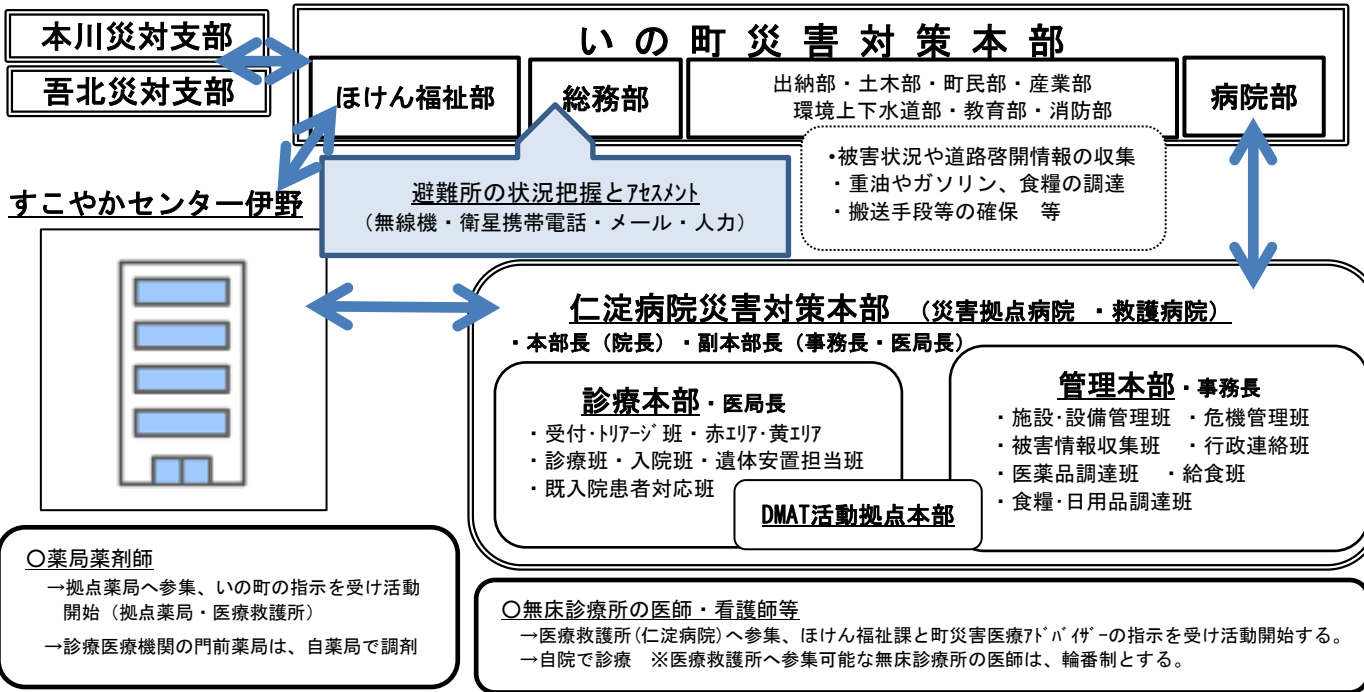


# いの町の医療救護の目指す姿

南海トラフ地震(L1)、夏の昼12時に発生したと想定 平成28年12月現在

いの町災害対策本部は、町災害医療アドバイザーと仁淀病院院長（県災害医療コーディネーター）の医学的な助言を受け、町全体の医療救護活動の総合調整を行います。災害時は、町内の人や物を総動員し、官民協働の総力戦による医療救護活動体制を迅速に整備し、助かった命をつなぎます。

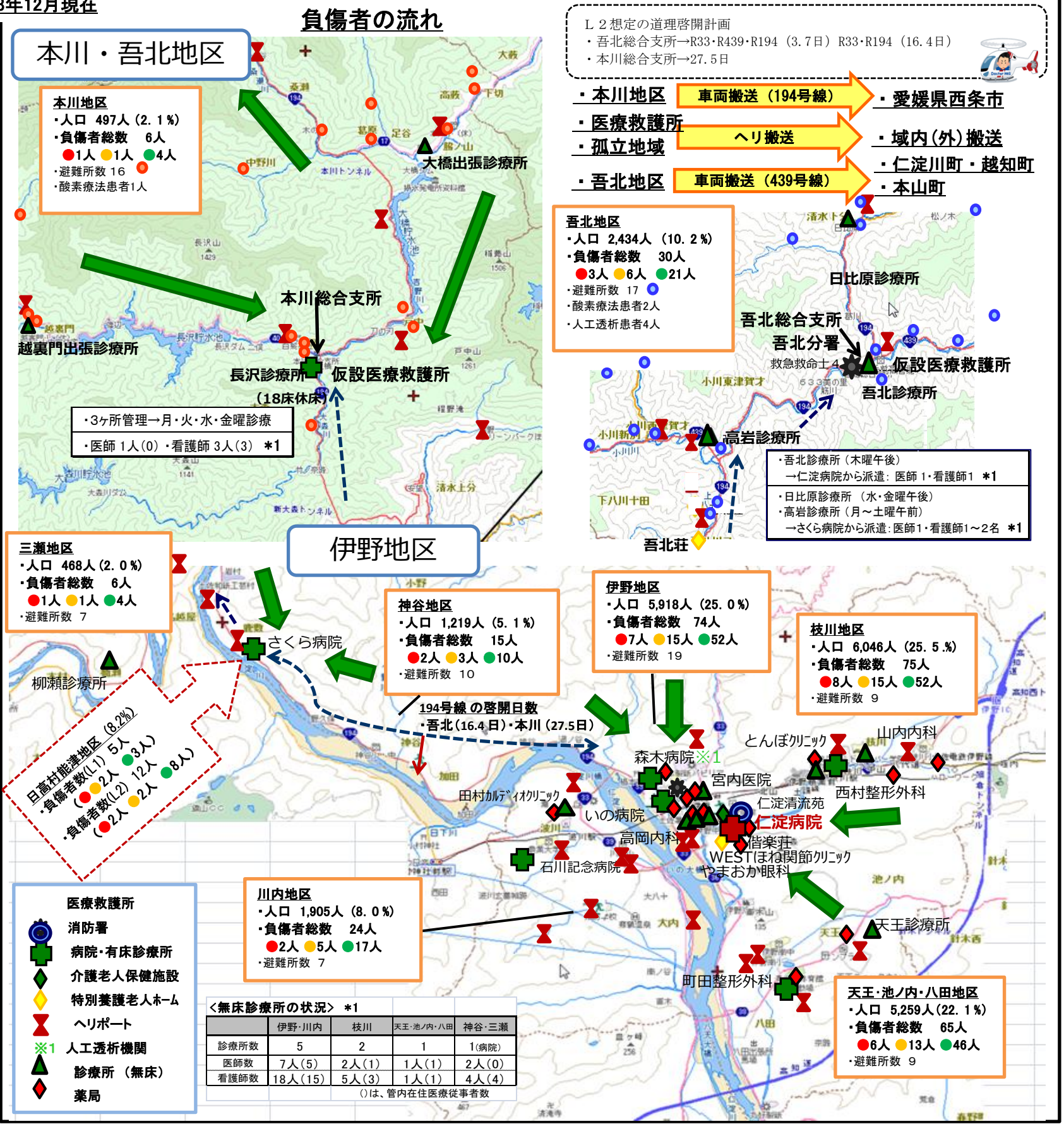
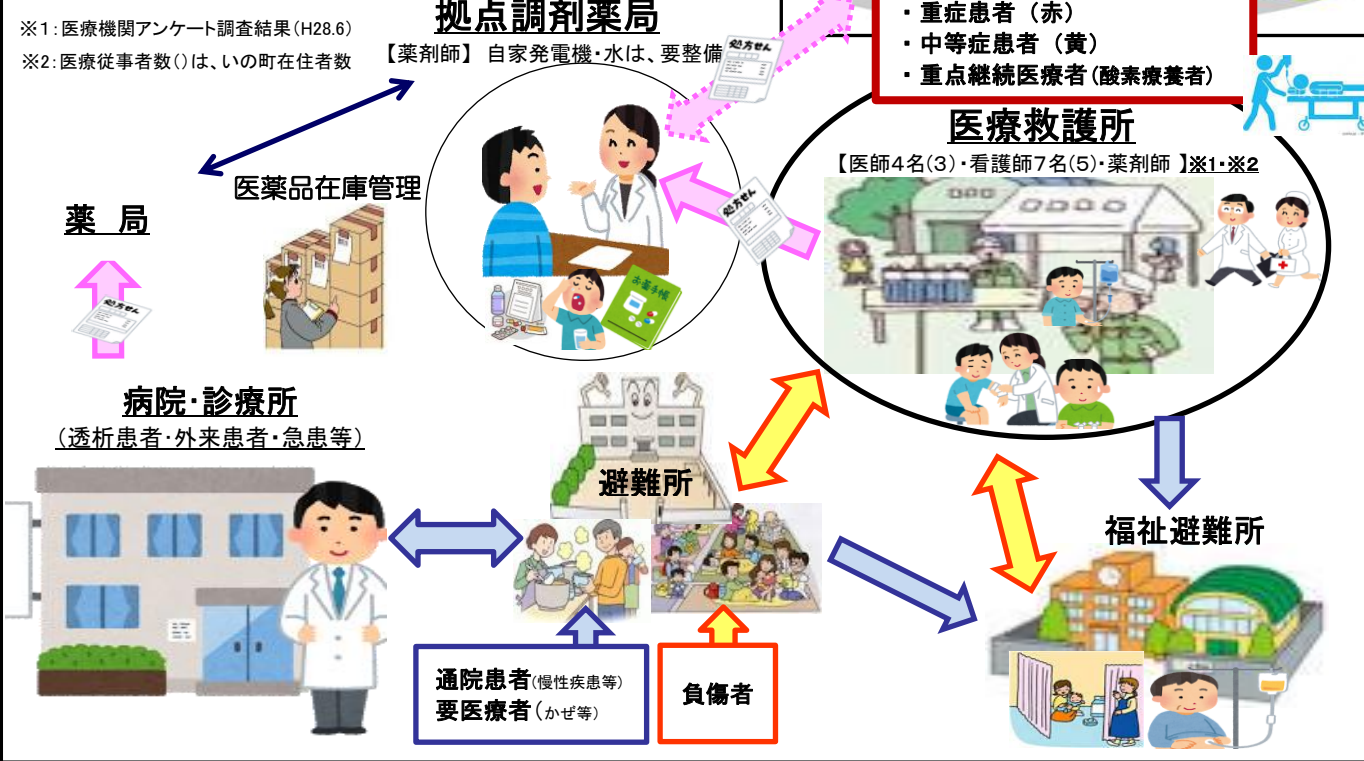
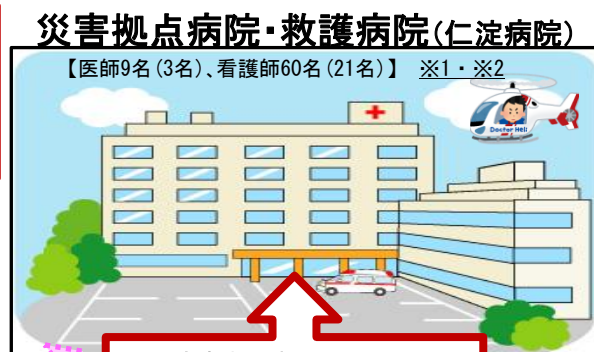


**いの町の人口 23,736人 (H28.4.1現在)**

- ・負傷者総数 295人 (● 30人 ● 59人 ● 206人)
- ・死亡者数 21人・避難者数 905人
- ・在宅(70)→人工呼吸器装着者1・酸素療法患者26・人工透析患者43 (※1)
- ・入院患者(39)→酸素療法患者18・人工透析患者21 (※1)

病院	外来患者数	救急患者数	入院患者数	病床数	空床数
病院 5	340 (175)	2 (2)	337 (82)	397 (100)	60 (18)
有床診療所 3	217	0	30	38	8
計	557 (175)	2 (2)	367 (82)	435 (100)	68 (18)

有床診療所1は、休床中(18床)



L2 想定 の 道 理 啓 開 計 画

- ・吾北総合支所→R33・R439・R194 (3.7日) R33・R194 (16.4日)
- ・本川総合支所→27.5日

